

不倫人妻調教物語

杉原京子編(4)



不倫人妻調教物語



杉原京子編(4)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。
しかも、M女調教プレイを繰り返していた。
夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。
英輔は、京子を問い詰め、不倫があったことを確認する。
それと共に、普段清楚な京子の淫らな姿に性的興奮を覚えた。
M女の欲望を抑えつけられない京子は、本格的な調教プレイを英輔に切望してきた。

解説の視点

京子は一心不乱に
英輔のペニスを
しゃぶった。



燃え上がった
欲情を消すことは
できなかった。



硬直した夫の
ペニスを味わいたくて
たまらなかった。



ああ、縄で
打ってください！

調教して
欲しいです！！

M女の本性が
理性を消し
去っていた。



ご主人様の
おチンチン、
美味しい

英輔は、縄を鞭に見立てて、京子に打ち付けた。

英輔にとって、鞭打ちは初めての行為だったが、

独特の高揚感を感じていた。

さぼらず、しっかりと舐めろ

は、はい。しっかりとご奉仕させていただきます

はあ
はあ

そんなに欲しいのか？

入りたい！
入りたいです！！

妻を隷属的に扱うことは、英輔の自尊心や征服欲をも満たす行為だった。

おチンポ、入れていいですか？

妻を虐めることで、ペニスは硬直度をさらに増していった。

京子は英輔に
またがると、自ら
激しく腰を振った。

英輔のペニスを
膣肉で献身的に
愛撫する。

そんな妻の淫猥な姿に、
英輔の欲情はさらに
たかぶっていった。

ああ、ご主人様
のおチンチン、嬉しい！

おマンコで
ご奉仕できて
嬉しいです！

京子は
沸き上がる欲情を
発散させ続けた。

速水とのプレイでは
味わえない
達成感があつた。

後ろからも
犯してやろうか？

お願い！
お願いします！

嬉しくて、
マンコ涎が
止まりません！

凄い幸せ、
 ああ！
 あああ！

恥ずかしげなく
乱れる妻の姿に、
英輔は今までは
異なる愛情を感じていた。

京子は、自身を
さらけ出すことに
躊躇がなくなっていた。

むしろ、我慢が
できなかった。

英輔に、
M女である自分を
もっと知って欲しい
とすら思っていた。

アナルプラグで
お尻も虐めて
ください！

これか？

アナルも
チンコ好き
なんて

本物の変態
じゃないか

ああ、
京子は本物の
変態穴女です！

ごめんなさい。
ごめんなさい。

英輔は、京子の
身もだえる姿に
高い興奮と達成感を
感じていた。

穴いじり
されるのが、
好きなんです！



うあああ、
ありがとう
ございます！



我慢しないで
いいんだぞ

しっかり調教
してやるからな

セックスに控えめな
京子が、恥ずかしげも
なく乱れる。

その姿に、英輔は
新しい魅力を
感じていた。



別人のような京子の姿に、
英輔自身も普段と異なる
自分を発見していた。



マンコが
びしょ濡れ
じゃないか



ああ！ あ！
気持ちいい！
気持ちいい！！



おチンポ下さい！
アナルいじられながら、
おマンコにおチンポ
欲しい〜！！

マンコが凄く
締まってくる！

感じまくっ
てるな

アナルを刺激
することで、膣肉が
強烈にペニスを
締め付けてきていた。

うわっ！
あっ！
うっ！

プラグを咥え込む
アナルの卑猥さも、
英輔に性的興奮を
与えていた。

アナルも
マンコも
気持ちいいです！

ああ、
幸せです

色んな男に
犯されるのを想像して
興奮するんだな

英輔は、京子を
肉便器にする事で、
自分が興奮と
快感を得られると
気づいていた。

はい！
でも、ご主人様にご奉仕するのが一番嬉しいです！！

ああ、俺も
愛しているぞ

嬉しい！
嬉しいです！！

他の男に抱かせる
ことで、京子への愛が
強まるのだった。

そうです！
大好き、愛してます！
喜んでもらいたいです！

英輔は、
新しい自分を
解放した気持ちに
なっていた。

普段ならば、
遠慮がちな性的要求も
することができた。

たくさんの男に
犯されているところを
想像していいぞ

いいんですか？

むしろ、過激な要求こそが、
自分たち夫婦の営みの
しつくりとくる行為に
思っていた。

ああ、ご主人様に
喜んでもらえるなら、
たくさんの男に
犯されます！

このマンコに、
色んなチンコが
入っているのを
想像すると、俺も
興奮する

よし、もつと
肉便器っぽく
してやろう

英輔は、京子を
椅子に固定した。

今までこのような
プレイはしたこと
がなかったが、

何をすれば、京子が
喜ぶか、英輔は
理解していた。

ギョ
ギョ

ギョ
ギョ

ああ、

は、あ、

ギョ
ギョ

ギョ
ギョ

ほら、
この状態で駅前に
放置してやる！

たくさんの男が、
お前の肉便器マンコに
チンコ挿入して
いくからな！

うわ！
あつ！
がつ！

アナルもマンコも、
チンコ奉仕の
穴玩具だ！

京子は、催眠術に
かかったように、
英輔の言葉で
操られていた。

ああ、
ああ、



ああ！
太い！
熱い！
ああっ！！

京子を言葉で
責めると、英輔
自身の興奮も
高まった。



次々、
新しいチンコが
入ってくるぞ！



ペニスは硬直し、
熱く、巨大化
していった。



うわっ！
あっ！
凄い！

一人が射精したら、
すぐに他の男が
チンコを挿入
してくるぞ！

乱れる妻の姿に
欲情し、退廃的な
喜びが心身を支配
していった。



ああ!!
あつ!

英輔の言葉は、
京子の心と体に
深く浸透していった。



大量に中出しされた
精子が、淫乱マンコ
から溢れているぞ!



ご主人様、
ご主人様は
見てくれているの!?

ああ、俺は肉便器京子が
犯されてるのを
見て楽しんでるよ

京子は、英輔に対し、
遠慮なく愛情を求めた。
それは、今まで経験の
ない行為だった。



通行人に見られながら、
ただの穴として
使われているんだ!

架空の世界が現実の
ものに感じ、京子の
性的快感度は増加し
続けていた。

ああ、
凄い感じる!



最後は、
ご主人様の
精子を子宮に
欲しいです！

よし、俺の
チンコを食べ
させてやろう



嬉しい！



英輔は、いったん
引き抜いたペニスを、
勢いよく京子の中に
押し込んだ。

太く熱いペニスが
膣肉を擦り、
子宮に衝突し、
英輔の燃え上がった
欲情を京子の下半身へと
注ぎ込んだ。

英輔は、自分でも
信じられない程の
性的興奮に
包まれていた。

10代や20代でも
感じたことのない
興奮状態だった。

限界まで硬直した
ペニスを京子の奥
深くに挿入し、果てた。





凄かったな

久しぶりの熱い
性交は、夫婦の
つながりを
深めた。

喜んでもらえて
嬉しい



本当に京子が
犯されているのを
見たら、

もつと興奮できる
かもしれない

え？



速水としている
ところを見ることは
できるかな？



……あなたが
喜ぶなら、いいけど。
あなたにも
参加して欲しい……

わかつた



でも、速水さんが
承諾するかしら？



するさ。
そうすれば俺から
訴えられる可能性が
減るからな

英輔は、さらに京子を
知り、2人で性的快樂の
深みへと進んでみたい
と思っていた。

え？

つつく

不倫人妻調教物語



杉原京子編(4)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。
しかも、M女調教プレイを繰り返していた。
夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。
英輔は、京子を問い詰め、不倫があったことを確認する。
それと共に、普段清楚な京子の淫らな姿に性的興奮を覚えた。
M女の欲望を抑えつけられない京子は、本格的な調教プレイを英輔に切望してきた。

京子の視点

ああ、嬉しい。
おチンチンが凄く
硬くなってる。

ああん

英輔さんが
感じてくれて、
凄く幸せ。

おチンチンが
欲しくて
たまらない。

しゃん
しゃん

いっぱい
ご奉仕したい。

しゃん
しゃん

ご主人様の
おチンチン、
美味しい

れろ
れろ

ああ、縄で
打ってください！

調教して
欲しいです！！

夫に調教されたい。
欲望を止められない。

ああっ！
痛みが心地良い！



夫に鞭打たれる
ことで、余計に
ご奉仕したくなる。

穴玩具として、
喜ばせたいと思う。

さぼらず、
しっかりと舐めろ



はあ
はあ

は、はい。
しっかりとご奉仕
させていただきます



おチンポ、
入れて
いいですか？



そそり立った
おチンチンを体の
奥まで飲み込みたい。

そんなに
欲しいのか？

入りたい！
入りたいです！！

自分の淫らな肉で
快楽を感じて欲しいと
願ってしまう。



凄い！
物凄くおチンチンが
熱い！

お腹の中で暴れている！
興奮してくれている！



こんな初めて。
嬉しい……



ああ、ご主人様のおチンチン、嬉しい！



おマンコで
ご奉仕できて
嬉しいです！

ああ、いっぱい入ってる！

嬉しくて、マンコ涎が止まりません！

こんなに感じるの、初めてかもしれない。

速水さんとは感じられない心地よさがある。

後ろからも犯してやろうか？

お願い！
お願いします！

凄い幸せ、ああ！
ああ！
ああ！

もっと、もっとこの幸せを感じていたい……

うあああ……

恥ずかしい姿を
見て欲しいと
思ってしまう。

そして、興奮して
欲しい……

もっと愛して
欲しい……

アナルプラグで
お尻も虐めて
ください！

これか？

アナルも
チンコ好き
なんて

本物の変態
じゃないか

ああ、
京子は本物の
変態穴女です！

ごめんなさい。
ごめんなさい。

ああ、
夫に調教される
日が来るなんて……、
嬉しい……

穴いじり
されるのが、
好きなんです！



うあああ、
ありがとう
ございます！



我慢しないで
いいんだぞ

しっかり調教
してやるからな

恥ずかしい姿を
見せたい。

その姿を楽しんで
もらいたい、と
思ってしまう。



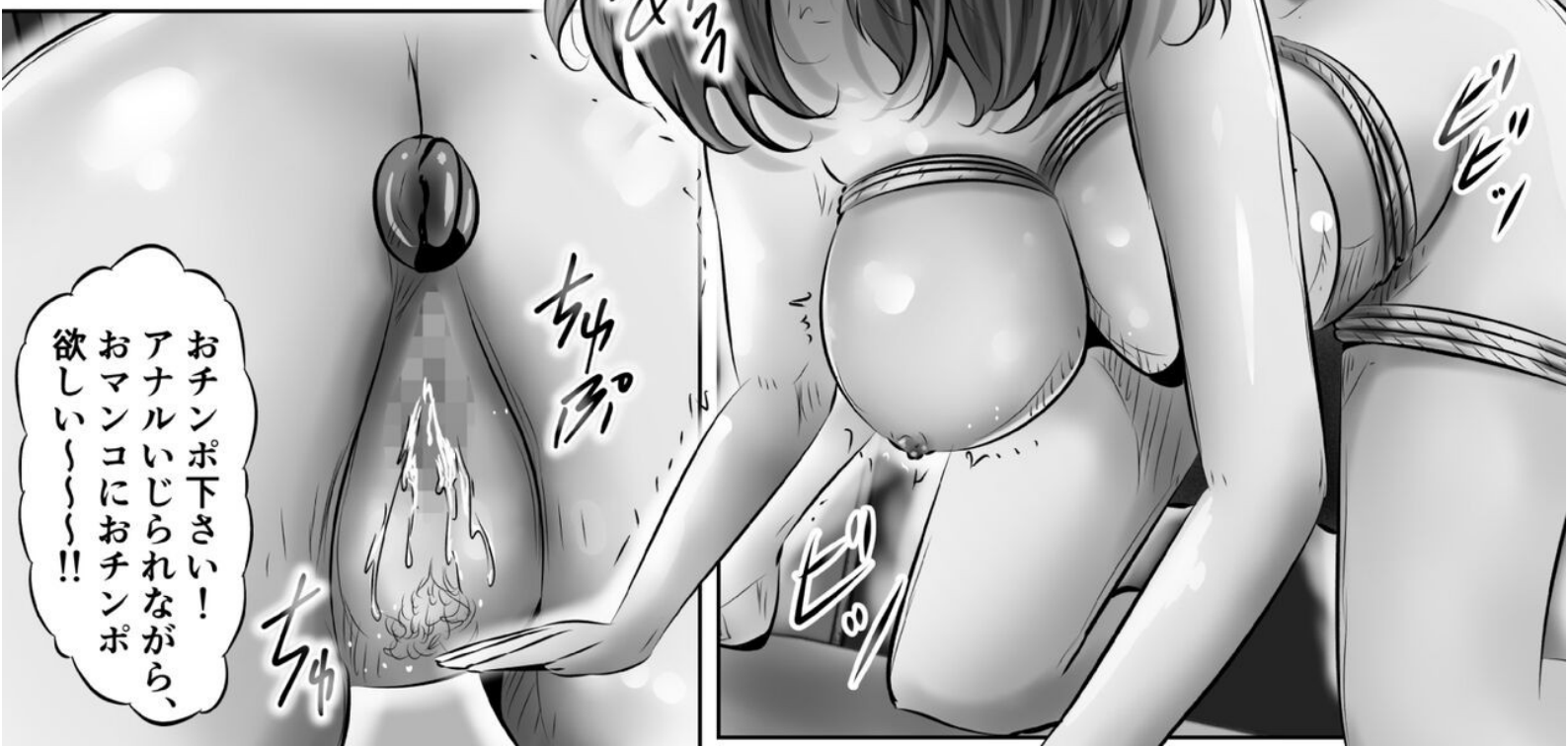
ただの肉玩具
としての私を、
愛して欲しい……



マンコが
びしょ濡れ
じゃないか



ああ！ あ！
気持ちいい！
気持ちいい！！



おチンポ下さい！
アナルいじられながら、
おマンコにおチンポ
欲しい……！！

マンコが凄い
締まってくる！

感じまくっ
てるな

夫にアナルを
弄られながら、
おマンコを犯して
もらう。

うわっ！
あっ！
うっ！

それが、こんなに
気持ちよくて、
幸せに感じるなんて……

アナルも
マンコも
気持ちいいです！

ああ、
幸せです

ああ、夫に罵られ、辱められると、凄く感じてしまう。

ああ

おう

ふむ

色んな男に犯されるのを想像して興奮するんだな

はい！でも、ご主人様にご奉仕するのが一番嬉しいです！！

ああ、俺も愛しているぞ

嬉しい！嬉しいです！！

私への特別な愛情を感じてしまう。もっと愛されたいと思ってしまう。

俺にか？

そうです！大好き、愛してます！喜んでもらいたいです！

彼が喜んでくれる。
感じてくれる。
受け入れてくれる。

それがとても
嬉しい。
安心できる。

たくさんの男に
犯されているところを
想像していいぞ

いいんですか？

本来の私を
隠さなくていい
のが心地よい……

ああ、ご主人様に
喜んでもらえるなら、
たくさんの男に
犯されます！

このマンコに、
色んなチンコが
入っているのを
想像すると、俺も
興奮する

よし、もつと
肉便器っぽく
してやろう

ああ、おマンコ丸出し！
本当に、肉便器に
された感じがする！！



穴だけの存在に
なつたと想像すると、
凄く興奮してしまう……

ほら、
この状態で駅前に
放置してやる！

たくさんの男が、
お前の肉便器マンコに
チンコ挿入して
いくからな！

うわ！
あつ！
がつ！

アナルもマンコも、
チンコ奉仕の
穴玩具だ！

色んなおチンチンが
挿入される。
その想像だけで、
イッてしまいそう……

あああ、
あああ





次々、
新しいチンコが
入ってくるぞ！



あぁ！
太い！
熱い！
あぁっ！！

たくさんの人に
犯されたいと
考えてしまう。



マンコを奉仕道具
にしたいと
願ってしまう。



うわっ！
あっ！
凄い！

一人が射精したら、
すぐに他の男が
チンコを挿入
してくるぞ！

そして、
夫に喜んで
もらいたい……



ああ!!
あつ!

ああ! 凄い!
こんなに感じる
なんて!



大量に中出しされた
精子が、淫乱マンコ
から溢れているぞ!



ご主人様、
ご主人様は
見てくれているの!?

ああ、俺は肉便器京子が
犯されてるのを
見て楽しんでるよ

だけど、一番欲しいのは
夫の愛……。
ああ、愛して欲しい……



通行人に見られながら、
ただの穴として
使われているんだ!

本当に、何人
もの人に犯されて
いるみたい!!

ああ、
凄い感じる!



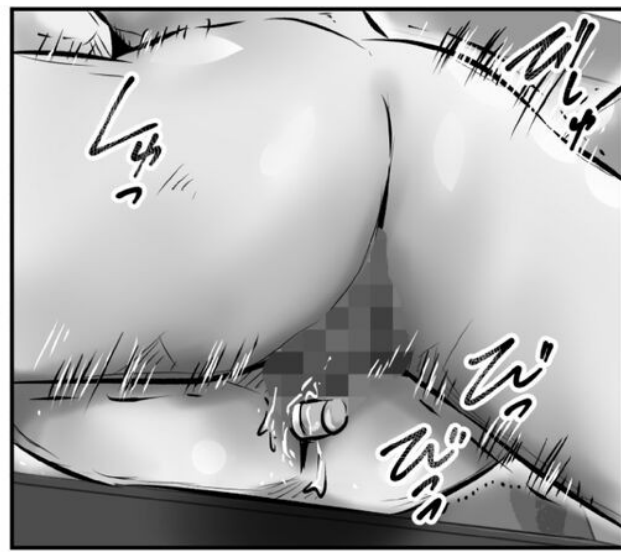
おマンコが
ジンジンする！
全身がおマンコに
なったみたい！

わが

ぶっ

こんなの初めて！
夫じゃないみたい！！

ぶっ
ぶっ
ぶっ



凄い！ 本当に凄い！
信じられない！！

あひう

よう
う

んんん
んんん



は
あ

うあ
あ

んんん
んんん

んんん
んんん



凄かったな

こんなに
感じたの、
生まれて
初めて……

喜んでもらえて
嬉しい



本当に京子が
犯されているのを
見たら、

もつと興奮できる
かもしれない

え？



速水としている
ところを見ることは
できるかな？



……あなたが
喜ぶなら、いいけど。
あなたにも
参加して欲しい……

わかった



でも、速水さんが
承諾するかしら？



するさ。
そうすれば俺から
訴えられる可能性が
減るからな

もしかして、もつと
感じる事が
できるのかしら？
私、我慢できない……

え？

つづく